

平成 13 年 9 月 19 日

淀川水系流域委員会  
淀川部会委員 各位

淀川水系流域委員会 庶務  
(株)三菱総合研究所 関西研究センター

## 淀川部会についてのお願い、お伺い

日頃より淀川水系流域委員会ではお世話になりありがとうございます。

9月10日に開催された第7回部会およびその後の部会長、部会長代理との打合せの結果、下記3点についてお伺いします。よろしくご確認の上、同封の返信用紙にて返答下さいますよう、お願い致します。

### 1 次回(10/31)以降の部会に向けての検討項目等提出のお願い

次回以降の部会を進めるにあたり、委員の皆様が「今後、部会での議論が必要である」と考えておられる検討項目をお伺いし、それらを整理した上で各回ごとにテーマを設定し、順次議論を深めていきたいと考えております。

つきましては、これまでの現地視察や現状説明を踏まえて、皆様が現状で考えられている検討項目とその内容を自由にかつ幅広くご記入いただき、庶務まで提出下さい。なお、皆様から頂きました内容につきましては、整理し次回部会(10/31)に提出する予定です。

提出期限：10月3日(水)までに提出下さい。

提出様式：ファクス(別紙返信用ファクスをお使い下さい) メールどちらでも結構です。両方可可能な場合には、メールで頂けると有り難いです。

\*メールアドレス：k-kim@mri.co.jp

その他：検討項目記述にあたっての参考として、別紙1「課題・意見募集の項目例」を添付いたしましたのでご参照下さい。

検討項目以外で、現時点でのご意見、ご要望等がございましたら返信下さい。

### 2 第9回部会開催についてのお伺い

当初予定では第8回部会(10/31)の次の部会は12月17日(月)開催と予定されていましたが、「年内に3回は課題等を検討する部会を開催したい」との部会長の意向により、11月にも部会を開催することとなりました。

つきましては、以下の日時のご都合を返信用紙にて9月27日(木)までにご回答下さいますようお願い致します。結果がまとまり次第、開催日時をお知らせします。

11月26日(月) 9:00～13:00 / 13:00～17:00 / 15:00～19:00

11月27日(火) 9:00～13:00 / 13:00～17:00 / 15:00～19:00

### 3 第10回部会ご出欠のお伺い

第10回部会を下記の通り予定しております。つきましては、ご出欠を確認させて頂きたく、別紙にて9月27日(木)までにご回答下さいますようお願い致します。

#### 記

1. 日 時：平成13年12月17日(月) 13:00～17:00

2. 場 所：未定(大阪駅周辺を予定)

注：当初の予定では12/17 15:00～17:00開催となっておりますが、時間を延長し、13:00～17:00の4時間で行うこととなりました。

以上

---

#### 問い合わせ先(庶務)

(株)三菱総合研究所 関西研究センター 研究員：新田、柴崎、原

事務担当：森永、安達、安藤、北林

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル7F

TEL：(06)6341-5983 FAX：(06)6341-5984

メールアドレス：k-kim@mri.co.jp

## 課題・意見募集の項目例

以下の例は、委員各位から検討項目を提出していただく際に、参考として頂くため、今までの部会の議論などをもとに、河川整備計画に盛り込まれるべき内容をイメージして、今後の検討項目について例示的に示したものです。下記の項目を参考として、次回以降検討すべき課題等について、ご記入下さい。なお、お気づきの点があれば、これらの項目以外についても自由にご記入頂ければ幸いです。

### < 全体的・包括的な考え方の記述 >

#### 河川整備の基本的考え方

- ・ 目標、哲学、理念、夢
- ・ 河川を考える際の前提（社会システム、土地利用等）
- ・ 整備の基本的考え方（水循環のあり方、流域管理のあり方、生活様式、治水・利水・環境のバランス、上下流のバランス、河川整備の方向性、パートナーシップのあり方・・・）
- ・ 河川に対する意識の向上（学校教育・地域での学習、啓発活動・・・）

#### 本計画の位置付け

- ・ 計画のフレーム（対象地域、計画期間・・・）
- ・ 他の計画等との関連（直轄以外の区間の整備、他計画・他省庁との連携・・・）
- ・ フォローアップ、改定の考え方

### < 個別項目ごとの記述 >

各項目毎の現状、課題、対策（ハード・ソフト対策及び流域対策を含む。優先度、効果、コスト、影響等）、維持管理、地域住民の役割分担

#### 1. 治水・防災

- ・ 洪水（洪水流量、破堤の危険性がある区間、治水安全度、水防団、氾濫原管理、ダム・堤防等の河川構造物・・・）

- ・高潮
- ・地震、津波
- ・その他（治山、農地との連携・・・）

## 2 . 利 用

- ・水利用
  - 取水（水需要、節水行動、ダム・堰等の効果・・・）
  - 排水（汚濁負荷軽減、住民・企業のルール・マナー）
  - その他
- ・水域利用
  - レクリエーション（遊泳、魚釣り、水上バイク、ウインドサーフィン等の自由使用）
  - 産業（漁業 等）
  - 交通（舟運 等）
  - その他
- ・河川敷利用
  - レクリエーション（ゴルフ場、散策、スポーツ、モトクロス、ラジコン等の利用）
  - 公園整備（国営河川公園）
  - 耕作、採草（ヨシ原）
  - 不法占用、工作物、ゴミ廃棄物等の違法行為
  - その他

## 3 . 環 境

- ・ 河川環境全般（項目別に分離できない総体としての河川環境：環境の総合的な目標、景観、淀川水系における魚の遡上、環境教育・・・）
- ・ 水量、水質（環境基準、環境ホルモン、河川の維持のための流量、住民による水質調査・・・）
- ・ 土砂の量と質
- ・ 河川形状（河道変動、堤防・・・）
- ・ 生態系（生物の変遷、生息環境の変化、・・・）
- ・ その他

### <その他>

住民意見の聴取・反映方法

検討スケジュール（案）



